

第8回
テーマ

図工のミカタ

～ 教科書÷子どもの姿＝資質・能力!? ～

日時

2024年2月12日(月・祝)
13:00～16:30

参加費

500円(税込)

会場

スペースアルファ三宮
兵庫県神戸市中央区三宮町1-9-1
三宮センタープラザ東館6F

定員

先着30名

タイムスケジュール

- 12:30 受付
- 13:00 はじめに
- 13:05 インTRODクシヨソ
趣旨説明
- 13:15 ワークシヨッヅ ※どちらか選択
①「絵に表す活動」から考えてみよう
(長原 まどか)
②「造形遊びをする活動」から考えてみよう
(古家 美和)
- 14:45 休憩
- 14:55 リフレクシヨソ
参加者同士の気づきを交流しワークシヨッヅを
振り返る
- 15:25 ゲストトーク
- 16:25 おわりに

ゲストトーカー

阿部 宏行 元北海道教育大学 教授

ワークショップ講師

長原 まどか 神戸市立西須磨小学校 教諭

古家 美和 兵庫教育大学附属小学校 教諭

コーディネーター

山田 芳明 鳴門教育大学 教授

お申込みについては、裏面をご覧ください。



心が動く、その先へ。

日本文教出版

※ 本セミナーは、「教科書発行者行動規範」に
則り、開催いたします。

図工の ミカタとは？

毎回、定員を超える先生方にお集まりいただいている本セミナーは、各プログラムを通して、図工のミカタ(見方)を皆さんと一緒に考えていきます。

今回のテーマは「教科書 ÷ 子どもの姿=資質・能力!?」です。ワークショップでは、教科書の子どもの姿に着目し、授業の中で子どもたちが働かせる資質・能力について考えます。先生方が教室で子どもたちと接する中で、子どもたちの資質・能力をどのように見とっておられるのかといったことを交えながら、資質・能力についての理解を深めていこうと考えています。また、その後のリフレクションでは、2つのワークショップでの気付きや学びを交流します。そして最後に、ゲストの阿部宏行先生のお話をお聞きすることで、皆さまの学びをさらに深めていければと考えています。

何かをつくることが目的ではなく、活動を通して、忘れかけていた大事な視点を再認識できる場になれば幸いです。

本セミナーを通して、私たちが図工のミカタ(味方)になれる事を願っております。

ワークショップ内容

教科書の「絵に表す活動」の題材、「造形遊びをする活動」の題材を取り上げた2つのワークショップを準備しました。それぞれのワークショップでは教科書の全学年の題材を俯瞰したり、1つの題材の子どもの姿に着目したりしながら子どもたちの資質・能力がどのように働いているかを考えます。

1 「絵に表す活動」から考えてみよう

長原 まどか 神戸市立西須磨小学校 教諭

2 「造形遊びをする活動」から考えてみよう

古家 美和 兵庫教育大学附属小学校 教諭

※①か②のどちらか1つにご参加いただけます。

※各ワークショップの定員は15名です。

申込状況によりご希望に添えない場合がございます。

あらかじめご容赦ください。

会場地図



スペースアルファ三宮

〒650-0021 兵庫県神戸市中央区三宮町1-9-1 三宮センタープラザ東館6F

●JR、阪急、阪神、ポートライナー、神戸市営地下鉄各線
「三宮駅」より徒歩5分

お申込み
締切り

お申込み
方法

2024年
2月5日月
17:00

Step 1

右記、二次元コードもしくはURLより弊社ウェブサイトのお申込みページにアクセスください。

<https://www.nichibun-g.co.jp/seminar/>



Step 2

お申込みページにてご案内いたします Peatix(外部サイト)に遷移し、必要な情報をご入力の上、参加費をお支払いください。

お問い合わせ先

担当 日本文教出版株式会社 長谷 勇治 hase@nichibun-g.co.jp

日本文教出版株式会社